

令和 8 年熊本地震の対応について

令和 8 年 8 月 18 日
総務常任委員会資料

危機管理部

令和8年熊本地震について

令和8年7月28日に発生した令和8年熊本地震に伴い、関西広域連合の広域防災担当県として、直ちに県職員2名を緊急派遣チームとして熊本県庁に派遣し、支援にかかる情報収集及び調整を開始。

7月30日に庁内連絡会議、7月31日に県支援本部を設置し、8月3日に第1回支援本部会議を開催。

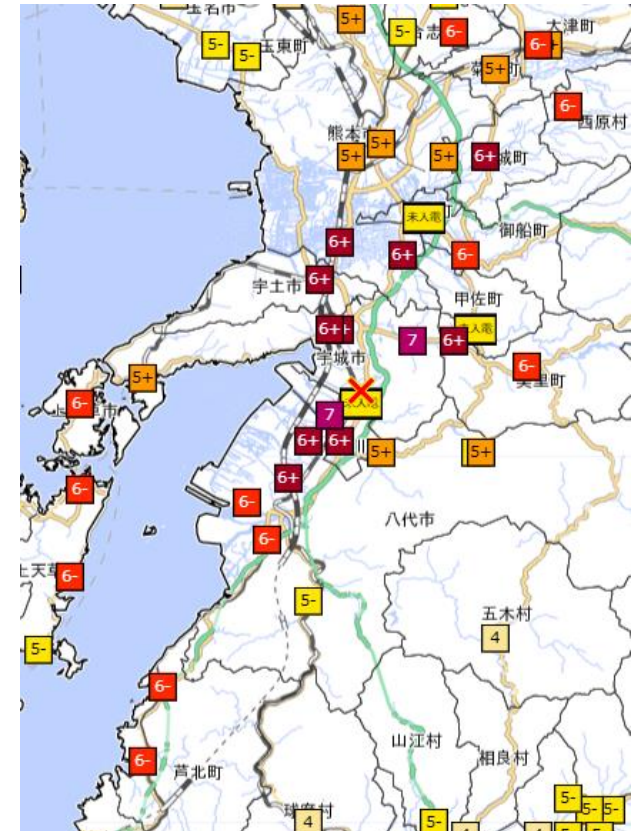
カウンターパート先として決定した宇城市に県職員を派遣し、8月3日より調整を開始。8月7日より家屋被害認定調査に従事する第1陣・22名を派遣し、県内市町と連携した支援を実施中。

1 地震等の概要

- 発生日時：令和8年7月28日（火）16時27分
- 規模：M7.1 最大震度7（熊本県熊本地方）
- 津波の情報：津波注意報（有明・八代海）

2 対応状況

7月28日(火)	17時35分	兵庫県職員を関西広域連合緊急派遣チームとして2名派遣
7月30日(木)	16時30分	令和8年熊本地震に係る連絡会議 設置・開催
7月31日(金)	12時30分	令和8年熊本地震 兵庫県支援本部 設置
8月3日(月)	11時00分	令和8年熊本地震 兵庫県支援本部会議（第1回）開催



▲震度分布図

〈気象庁HPより〉

令和8年熊本地震について

3 カウンターパート支援の実施状況

関西広域連合において、甚大な被害を受けた熊本県をカウンターパート方式により支援する方針を決定し、兵庫県においては奈良県・和歌山県とともに宇城市への支援を実施。

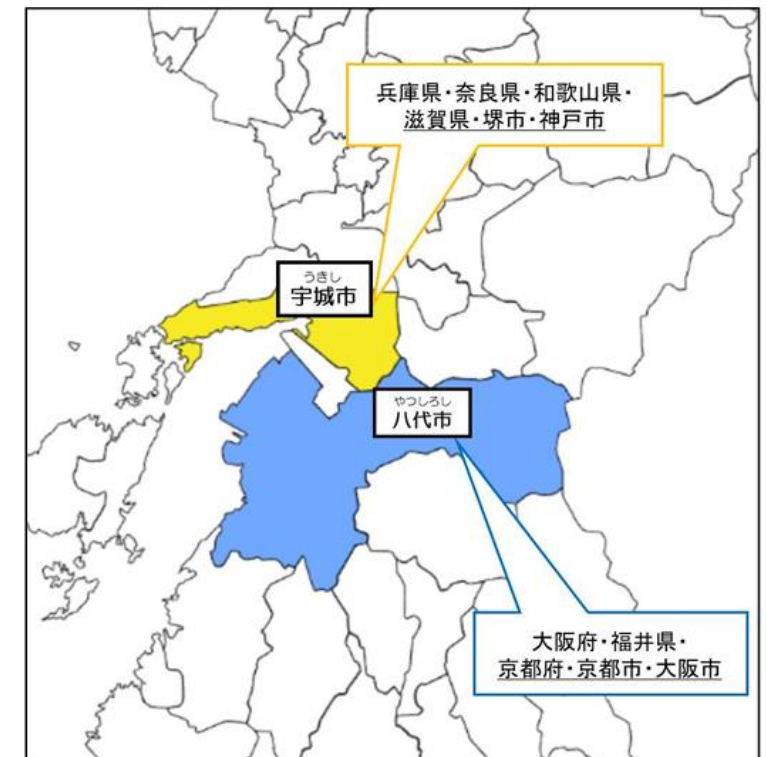
【カウンターパート先】※下線はカウンターパート先変更団体（8/14時点）

カウンターパート先自治体	担当構成団体・連携県	現時点で想定される支援内容
八代市	大阪府・福井県・ <u>京都府</u> ・ <u>京都市</u> ・ <u>大阪市</u>	住家被害認定調査 罹災証明書発行業務 等
宇城市	兵庫県 ・奈良県・和歌山県・ <u>滋賀県</u> ・ <u>堺市</u> ・ <u>神戸市</u>	

※京都府・滋賀県は宇土市において一部業務を予定終期まで継続

※京都市・大阪市・堺市は熊本市において一部業務を予定終期まで継続

※徳島県（宇土市）、三重県（宇城市）、鳥取県（氷川町）は、中国・四国ブロックおよび中部ブロックの枠組みで支援



主な被害状況

【熊本県第23回災害対策本部会議（8/15 [土] 14時時点）資料より】

（１）人的被害

	死者	負傷者				合計
		重傷	中等症	軽症	分類未確定	
熊本県	39	26	95	57	176	393
うち宇城市	3	1	24	4	0	32

（２）住家被害

	全壊	大規模 半壊	半壊	一部 破損	分類 未確定	合計
熊本県	1,283	9	1,163	11,074	17,365	30,894
うち宇城市	200	0	800	3,600	0	4,600

（３）ライフライン 断水 約26,450戸（うち宇城市は約4,100戸）

（４）避難所状況 80カ所（3,205人）（うち宇城市は10カ所（682人））

ニーズに応じた兵庫県の支援状況 (8/17時点)

人：人的支援 物：物的支援 他：その他の支援

- 7/28 先遣隊（関西広域連合）を派遣（熊本県庁） 人
- 7/29 DMATコーディネーションチームを派遣 人
水道職員を派遣 人
警察部隊を派遣 人
給水車（神戸市、姫路市、尼崎市 [8/5～]、加古川市 [8/11～]）を派遣 物
- 8/1 DMAT（災害派遣医療チーム）を派遣 人
- 8/2 宇城市リエゾン及び家屋被害認定調査等に向けた調整職員を派遣 人
- 8/3 罹災証明発行支援職員を派遣 人
水循環型シャワー・手洗いスタンドを搬出 物
被災者への県営住宅の提供を開始 他
義援金の募集を開始 他
- 8/4 保健師等チームを派遣 人
被災建築物応急危険度判定職員を派遣（県内市町と合同） 人
- 8/6 災害支援ナースを派遣 人
EARTH（震災・学校支援チーム）先遣隊を派遣 人
- 8/7 家屋被害認定調査職員を派遣（県内市町と合同） 人
- 8/8 DPAT（災害派遣精神医療チーム）を派遣 人
- 8/9 JMAT（日本医師会災害医療チーム）を派遣 人
- 8/10 トイレカー（新温泉町）を派遣（第1陣、第2陣は8/13～） 物
- 8/12 災害ボランティア受け入れ等の調整職員を派遣 人
ランドリートレーラー（養父市）を派遣 物
風評被害対策にかかる情報の発信 他
- 8/17 EARTH本隊を派遣 人



▲家屋被害認定調査にかかる派遣職員出発式



▲資機材の発送の様子



▲罹災証明発行業務にかかる派遣職員出発式

ニーズに応じた兵庫県の支援状況

[1 人的支援（職員の派遣）]

8/14時点
職員派遣数

71人(県21人、市町等38人、その他12人)

延べ人数 274人
(県 94人、市町等 123人、その他 57人)

区分	県		市町等		その他		合計	
関西広域連合リエゾン派遣	2	(6)					2	(6)
宇城市現地支援本部リエゾン派遣	2	(4)					2	(4)
罹災証明発行支援	0	(3)					0	(3)
家屋被害認定調査	4	(8)	16	(34)			20	(42)
震災・学校支援チーム(EARTH)	0	(4)					0	(4)
保健師等チーム	4	(8)	5	(10)			9	(18)
災害支援ナース	0	(2)	1	(5)	3	(5)	4	(12)
災害派遣医療チーム (DMAT)	0	(31)	0	(31)	0	(21)	0	(83)
DMATコーディネーションチーム	2	(11)			1	(1)	3	(12)
日本医師会災害医療チーム (JMAT)			1	(2)	4	(13)	5	(15)
災害派遣精神医療チーム (DPAT)	7	(11)					7	(11)
被災建築物応急危険度判定	0	(4)	0	(6)			0	(10)
給水車支援			9	(29)			9	(29)
災害ボランティア活動支援	0	(2)			0	(2)	0	(4)
人と防災未来センター現地調査					4	(15)	4	(15)
ランドリートレーラー支援			2	(2)			2	(2)
トイレカー支援			4	(4)			4	(4)
合 計	21	(94)	38	(123)	12	(57)	71	(274)

※市町等には一部事務組合を含む ※ () は延べ人数

○被災地での活動状況

7



▲家屋被害認定調査職員の活動



▲宇城市役所リエゾン職員の活動



▲保健師等チームの活動



▲熊本県庁リエゾン職員の活動

ニーズに応じた兵庫県の支援状況

[2 物的支援]

品目等	派遣期間 (予定含む)	台数	搬出元	搬出先
給水車	①7/29～ ②7/30～8/7 ③8/5～8/13 ④8/11～	計4台	①神戸市、②姫路市、③尼崎市、④加古川市	八代市 氷川町
水循環型シャワー	①8/3～ ②8/5～	計11台	①兵庫県(4台)、洲本市(1台)、南あわじ市(1台)、淡路市(1台) ②兵庫県(3台)、神戸市(1台)	熊本県
水循環型手洗いスタンド	①8/3～ ②8/5～	計3台	①兵庫県(2台) ②神戸市(1台)	熊本県
トイレカー	①8/10～ ②8/13～	計2台	新温泉町	宇城市
ランドリートレーラー	8/12～約3か月	1台	養父市	宇城市



▲水循環型シャワー



▲手洗いスタンド



▲移動式トイレカー（新温泉町）



▲給水車での応急給水活動（神戸市）

ニーズに応じた兵庫県の支援状況

[3 その他の支援]

・ 被災者への兵庫県営住宅の提供

- ・ 提供戸数 50戸（今後、状況に応じて順次追加）
- ・ 入居期間 原則6か月以内
（住宅再建に時間が必要な場合は、最長2年まで延長可）
- ・ 問合せ・申込先 兵庫県まちづくり部公営住宅管理課（078-230-8459）



8/14 現在の問合せ数：4件

・ 風評被害対策に係る情報発信

ひょうご観光本部HP、X、Facebookにおいて、観光庁ウェブサイト（熊本県をはじめとした九州各県の宿泊施設や観光施設に関する運営・営業状況の情報を掲載）を周知。



▲ひょうご観光本部HP

ニーズに応じた兵庫県の支援状況

10

・ 義援金の募集

兵庫県と兵庫県議会、地方4団体が中心となり、民間団体の協力を得て、
「令和8年熊本地震兵庫県義援金募集委員会」を設立し、**被災者支援のための義援金を募集**

- ・ 募 集 期 間 : **令和8年8月3日（月）～10月30日（金）**
- ・ 募 集 方 法 : 口座振込、募金箱（県庁受付、県民局、各市町村庁舎等）

口座：但馬銀行 神戸支店（普通：9899454）
みなと銀行 本店営業部（普通：0015807）
三井住友銀行 兵庫県庁出張所（普通：3295591）
名義：令和8年熊本地震兵庫県義援金募集委員会

8/16 現在の義援金額：6,076,392 円

※構成団体（計14団体・順不同）

兵庫県、兵庫県議会、兵庫県市長会、兵庫県市議会議長会、兵庫県町村会、兵庫県町議会議長会、
日本赤十字兵庫県支部、兵庫県共同募金会、兵庫県社会福祉協議会、神戸新聞厚生事業団、
兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、株式会社ラジオ関西、株式会社サンテレビジョン